

市民病院
ミニトピックス

骨密度検査装置を更新

7月に市民病院の骨密度検査装置が約10年ぶりに更新されました。今回は、検査装置が更新され、新たに検査可能になったことを紹介します。

骨密度検査とは、骨の強さを測る検査です。骨が強ければ骨折しにくくなり、健康寿命を延ばすことにつながります。

今回の検査装置の入れ替えでは、これまで評価できなかった「骨質」の評価ができるようになりました。

◆「骨質」とはコラーゲン

骨の成分といえば、カルシウムが代表的ですが、コラーゲンというタンパク質も骨の強度を支える重要な物質です。このコラーゲンが今回評価可能になった「骨質」に当たります。



新たに導入した骨密度検査装置

骨の構造を鉄筋コンクリートの建物に例えると、骨密度はコンクリート、骨質は鉄筋に当たります。建物は、コンクリートの量だけを増やしても丈夫にはなりません。鉄筋で強化すること、はじめて頑丈になります。それと同じように、骨を強くするにはカルシウムで骨密度を増やすだけでなく、コラーゲンで骨質を

高めることが必要です。「検査で骨密度が高いと言われたのに、いつの間にか骨折してしまった」という場合は、「骨質」が低下している可能性があります。

◆骨の状態を把握しよう

骨折により健康を損なう前に、検査を受け、骨折予防を始めてみませんか。

検査は、外来診療科を受診せずに検査のみ受けることもできます。検査のみ希望する人は、平日の9時～16時に市民病院総合受付で申し込んでください。

料金：4950円(税込み)

問市民病院 ☎72・1525

10/20はマンモグラフィー・サンデー

日曜日に乳がん検診が受けられます

市民病院では、「ジャパン・マンモグラフィー・サンデー」の取り組みに賛同し、マンモグラフィー検査(X線検査)による乳がん検診を実施します。

日時…10月20日(日) 9時～12時

定員…12人(要予約。申し込み順)

費用…3000円(税込み)

申し込み…月～金曜日(祝日除く)の9時～17時に下記まで

◆注意事項

次の人は検診を受けられません。

- 40歳未満の人 ●豊胸手術を行った人 ●ペースメーカーを埋め込んでいる人 ●妊娠・授乳中の人 ●乳腺疾患で通院中の人 ●自覚症状のある人 ●今年度乳がん集団検診を受けた人

申問市民病院 ☎72-1525

持続可能な都市構造への再構築を目指して

「立地適正化計画」説明会を開催

市では、人口減少・高齢化が進展する中でも将来にわたり持続可能なまちづくりを推進するため、「匠塚市立地適正化計画」の策定を進めています。

令和7年2月の策定に向けて、市民の皆さんに素案の概要をお伝えするため、説明会を開催します。

日時…10月19日(土) 13時30分～

場所…市民ふれあいセンター

対象…市内に在住・在勤の人

※事前申し込み不要。

問都市整備課都市計画班 ☎73-0091

◆立地適正化計画とは

進行する人口減少・高齢化や頻発・激甚化する自然災害に対応できるよう、おおむね20年後の都市の姿を見据え、住宅(居住機能)や医療・福祉・商業などの日常生活に必要な施設(都市機能)を適切な場所に誘導する区域を定めることで、持続可能なまちづくりを目指す計画です。

「そつさ市創業塾」を開講
市内での創業を支援します

経営・財務・人材育成・販路開拓の知識習得を目指す、「そつさ市創業塾」を開講します。

対象…市内での創業希望者

たは創業後5年未満の人

日時…10月27日(日)、11月3日(日・祝)の各日9時～

16時(全2回)

場所…市商工会館

定員…15人(申し込み順)

費用…無料

申し込み…10月18日(金)ま

でに左記まで

※11月10日(日)に、時間予約制で個別相談を実施。

◆受講後の支援

受講者には、市が発行する公的な証明書が交付され、法人設立時の登録免許税の軽減や創業関連融資保証枠の拡充、市創業資金利子補給金制度による利子補給率優遇などの支援が受けられます。

申問市商工会 ☎72・2528

滞納は 千葉県下一斉滞納整理強化期間 絶対に見逃さない

県および県内市町村は10月～12月を「千葉県下一斉滞納整理強化期間」として、県税・市町村税の滞納者に対する徴収対策（文書催告や財産調査、自宅などの搜索、給与・預貯金などの差し押さえ、自動車のタイヤロックなど）を強化しています。

◆市税などの延滞金

市税などの一部だけを納税しても、滞納となっている市税などがある場合は延滞金が加算されます。納期限内にすべて納めるように心掛けましょう。

納期限を過ぎて納税する場合、納期限内に納税した人との公平性を保つため、納期限の翌日から納税する日までの日数に応じて、下記の計算により延滞金が加算されます。

【計算式】延滞金額＝税額×割合（％）×日数÷365

※令和6年1月1日から12月31日までの延滞金の割合は、納期限の翌日から1カ月を経過する日までは2.4％、それ以降は8.7％です。なお、税額が2000円未満の場合、または計算した延滞金額が1000円未満の場合は、延滞金は加算されません。

◆口座振替をご利用ください

市税などの納税は、納め忘れのない口座振替を推奨します。口座振替依頼書を金融機関に提出して申し込んでください。なお、口座振替依頼書は税務課（市役所1階）および市内の金融機関で配布しています。

問 税務課納税推進室収税班 ☎73-0087

3R推進に向けての取り組みを支援
10月は3R推進月間です。
市では、限りある資源を有効活用するため、次の支援策を実施しています。

◆資源ごみ集団回収に奨励金を交付

市では廃棄物のリサイクルを促進するため、自治会・子ども会・町内会などの団体が、資源ごみ（古紙、衣類、ペットボトル、缶など）をリサイクル業者に引き渡す活動に奨励金を交付しています。交付

◆家庭用生ごみ処理機などの購入費の一部を補助

家庭から排出される生ごみの減量化を推進するため、家庭用生ごみ処理機および生ごみ堆肥化容器（コンポスト）を、市内の販売店で購入した場合に購入費用の一部を補助

を受けるには、事前に団体として登録が必要です。

奨励金額：資源ごみ1kg当たり5円以内（ただし1事業年度に付き20万円まで）

3Rで環境への負担軽減を

しています。

補助金額：（家庭用生ごみ処理機）購入金額の3分の1（上限2万円。1世帯1基まで）（生ごみ堆肥化容器）購入

金額の2分の1（1基に付き上限2000円。同一年度内に1世帯2基まで）

申請方法：購入した際の領収書および振込先が分かるもの（通帳など）を持参し、環境生活課（市役所1階）または野栄総合支所で申請

※詳細は左記までお問い合わせください。

問 環境生活課環境班 ☎73-0088

脱炭素のすすめ

Vol.06

「太陽光発電で環境に優しく」

私たちが普段使用している電気は、主に天然ガスや石炭などの海外からの化石燃料から作られており、発電時に温室効果ガスである二酸化炭素を排出します。そこで、脱炭素を進めるには、太陽光発電などでできるだけ二酸化炭素を排出せずに電気を作る必要があります。

◆太陽光発電で脱炭素

太陽光発電は脱炭素の切り札ともいわれており、全世界で導入が加速しています。性能の向上やコストダウンも進み、今や化石燃料よりも安く、環境に優しい電気を作り出します。また、夜間や災害時の活用も蓄電池や電気自動車との組み合わせで可能になり、脱炭素を進めながら地球温暖化で増えている災害への備えもできます。

市では、昨年11月に環境省の脱炭素先行地域に選定されたことを受け、今年度から新たに「ゼロカーボン推進課」を設置しました。このコーナーでは脱炭素社会の実現に向け、さまざまな情報を発信していきます。

問 ゼロカーボン推進課 ☎73-0019

◆エネルギーの地産地消に

太陽光発電ではエネルギーの地産地消ができます。私たちの使うエネルギーは、その多くを海外に頼っていて、自給率は約13％です。太陽光発電の導入により、電力価格の高騰に備えたり、余った電気を地域の電力会社を通じて融通したり、自ら蓄えて使うことも可能になります。

◆市内でも取り組みを進めています

太陽光発電の発電量は日本の総発電量の約11％まで増えてきましたが、脱炭素に向けてさらに増やす必要があります。住宅や事業所の屋根などに設置したり、農地を活用したソーラーシェアリングを実施するなど、市内でも脱炭素先行地域を中心に取り組みを進めています。